

埼大・留学生相談室 Newsletter



Vol.01
2017年8月号

選ばれし6名の観光大使たち！

埼玉県では、観光モニターツアーに参加して、埼玉観光の魅力をブログなどでPRしたり、外国人観光客の方々が楽しく過ごすために必要なアドバイスをしてくれる日本在住の外国人留学生を「LOVE SAITAMA サポーター」として募集してきた。

今年は、「サポーター」から「アンバサダー（大使）」にワンランクグレードアップし、より戦略的に埼玉県のよさをアピールするため、埼玉大学から6名の留学生が指名を受けることとなった。大使としての任命を受けた留学生たちは、埼玉県の外国人受入体制に対する助言をするとともに、個人のSNSを通じて埼玉観光の魅力を海外に発信する責務を担う。2020年、オリ・パラに向けて、彼らの活躍が期待される。



6名の留学生にアンバサダーとしての任務を説明する埼玉県観光課インバウンド担当・角田主査

埼玉県観光課インバウンド事業

8月7日、選ばれた6名の留学生たちは、埼玉県知事公館（浦和区常盤4丁目）に集合し、観光大使としての活動を進めていくためのワークショップに参加した。

彼らは、今年度末（2018年3月）までに、川越、秩父地方などの県内観光名所を訪ねるほか、草加せんべいづくりなどの文化体験を世界に伝えるレポーターとしての役割を担う。

6名の中には、埼玉大学中国人留学生学友会長を務める張鵬さんもあり、今後の活躍に期待が高まる！



リーダー的存在として期待されるクックイ（タイ）さん



インドTMVからの交換留学生アトレーさんとオーストラリアUTSからの留学生マシューさん



ワークショップで資料に目を通す左雨平さん（中国：右）とシュ・ウェイさん（台湾）

